学校番号	3035

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	倫理	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	『倫理』　（東京書籍）						
副教材等	『テオーリア 最新倫理資料集』（第一学習社） 『2027 公共、倫理　実戦攻略大学入学共通テスト問題集』（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・思想家の思考の過程をたどり、具体的な事例とともに理解すること。
・それぞれの思想の本質を捉えること。
・学習の際には、思想の構造や展開を論理的に整理し、文章的に理解しよう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】青年期における自己形成と人間としての在り方・生き方について理解するとともに、現代社会を生きる人間として物事を主体的に判断するために必要な知識・技能を養う。
【思考力、判断力、表現力】人格の形成に努める実践的意欲を高め，様々な状況において提示される情報をてがかりに物事について考えかつ判断する力を育み､他者と共に生きる主体としての自己の確立を促す。
【学びに向かう力、人間性等】良識ある公民として必要な思考・判断能力と、複雑化していく社会やその中の諸課題を主体的に考え解決していこうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・現代の社会的事象と人間としての在り方生き方とにかかわる基本的な事柄を理解し，その知識を身に付け，現代の社会と人間にかかわる事柄に関する諸資料を収集し，有用な情報を適切に選択して，効果的に活用している。	現代の社会と人間にかかわる事柄から課題を見いだし，社会的事象の本質や人間の存在及び価値などについて広い視野に立って多面的・多角的に考察し，社会の変化や様々な考え方を踏まえ，公正に判断して，その過程や結果を適切に表現している。	現代の社会と人間にかかわる事柄に対する関心を高め，意欲的に課題を追究するとともに，平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加，協力する態度を身に付け人間としての在り方生き方についての自覚を深めようとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	第1編第1章 人間の心のあり方	・発達の心理学 ・認知の心理学 ・人格の心理学 ・感情の心理学	a:各領域の基本的な知識について理解し、特徴的な事象についての心理学実験の資料等を活用することでその理解を深めることができる。 b:各領域の知識を他者との関わりなど自身の身の回りの事象に当てはめ、論理的に考察することができる。 c:自身の発達や人格・認知能力の形成などについて、意欲をもって学習することができる。	定期考査 授業内課題	定期考査 授業内課題 授業内討論	授業内課題 提出課題 振り返りシート
	第2章 さまざまな人生観・倫理観・世界観Ⅰ	古代ギリシアの思想 ・哲学の誕生 …神話から哲学へ ・ソクラテス ・プラトン ・アリストテレス ・ヘレニズム時代の思想	a:各思想家の思索について、基本的な内容とその展開を身につけることができる。また、ヘレニズム時代への転換が思想に与えた影響を理解することができる。 b:各思想家の思索を、現代を取り巻く状況や自身の行動と関連付け、その特質や是非について考え、表現することができる。 c:各思想家の思索を自身の生き方に関する指標や手掛かりとして意欲的に考えることができる。	定期考査 授業内課題	定期考査 授業内課題 授業内討論	授業内課題 提出課題 振り返りシート

		キリスト教 ・古代ユダヤ教 ・イエスの教え ・キリスト教の成立と発展	a:ユダヤ教とキリスト教の基本的な教義とその成り立ちについて理解することができる。 b:宗教の存在が人間に与える意味について深く考察し、自分なりの考えをもつことができる。 c:世界的な広がりをもつ宗教について、意欲をもって学ぶことができる。	定期考査 授業内課題	定期考査 授業内課題 授業内討論	授業内課題 提出課題 振り返りシート
		イスラーム ムハンマドとイスラームの教え	a:イスラームの基本的な教義とその成り立ちについて理解することができる。 b:宗教の存在が人間に与える意味について深く考察し、自分なりの考えをもつことができる。 c:世界的な広がりをもつ宗教について、意欲をもって学ぶことができる。	定期考査 授業内課題	定期考査 授業内課題 授業内討論	授業内課題 提出課題 振り返りシート
		古代インドの思想と仏教 ・仏教以前の社会と思想 ・仏教の成立 ・仏教の展開	a:バラモン教と仏教の基本的な教義とその成り立ちについて理解することができる。 b:宗教の存在が人間に与える意味について深く考察し、自分なりの考えをもつことができる。 c:インドの風土と密接な関連をもつ宗教について、意欲をもって学ぶことができる。	定期考査 授業内課題	定期考査 授業内課題 授業内討論	授業内課題 提出課題 振り返りシート

		中国の思想 ・孔子と儒家の思想 ・儒教の展開 ・道家の思想(老荘思想)	a:各思想の基本的な教義とその成り立ちについて理解することができる。 b:各思想の存在が人間に与える意味について深く考察し、自分なりの考えをもつことができる。 c:中国の歴史とともに発展してきた諸思想について、意欲をもって学ぶことができる。	定期考査 授業内課題	定期考査 授業内課題 授業内討論	授業内課題 提出課題 振り返りシート
	第3章 さまざまな人生観・倫理観・世界観Ⅱ	近代と人間尊重の精神 ・ルネサンス ・宗教改革 ・モラリスト	a:宗教中心の思考から人間中心の思考への転換点となった時代について、その背景を意識しつつ史資料などから思索のあり方の変化を理解する。 b:源流思想における思索と比較する中で共通点や相違点を挙げるとともに、現代の人々の思索のあり方との関連についても考察することができる。 c:社会的・思想的転換点となった時代の思想に興味・関心を深める。	定期考査 授業内課題	定期考査 授業内課題 授業内討論	授業内課題 提出課題 振り返りシート
		近代思想の展開 自然・化学技術と人間 ・近代科学の誕生 ・ベーコンとデカルト	a:現代に通じる科学の出発点となった時代の思索や思考のあり方について理解を深める。 b:当時の科学的思考のあり方が現代の科学的思考に与えている影響や相違点などを考察し発表することができる。 c:現代科学の礎となった科学的思考への興味・関心を深める。	定期考査 授業内課題	定期考査 授業内課題 授業内討論	授業内課題 提出課題 振り返りシート

		個人・社会の自由 ・自然権と社会契約 ・カント…人格の尊厳 ・ヘーゲル…人倫	a:各思想家の思索について、基本的な内容とその展開について理解することができる。 b:「自由」や「民主政治」、理想的な国家といった抽象的な概念について、各思想家の思索を手掛かりに考察し、自分なりの意見を持つことができる。 c:近代国家の形成に影響を与えた思想や、個々人の自由なあり方についての思索について、意欲をもって学習に取り組む。	定期考査 授業内課題	定期考査 授業内課題 授業内討論	授業内課題 提出課題 振り返り シート
		民主社会の倫理 ・功利主義 ・実証主義と進化論 ・プラグマティズム ・社会主義	a:産業革命以降の大幅な社会変革の中で、自由や平等、幸福を求める思想がどのように変化・発展したのかを理解する。 b:現代社会を取り巻く状況や自身の行動について、それらが生み出す自由や幸福について各思想家の思索を手掛かりに考察することができる。 c:現代社会や自身の生活に密接に関わる思想について、意欲をもって学習に取り組む。	定期考査 授業内課題	定期考査 授業内課題 授業内討論	授業内課題 提出課題 振り返り シート
後期	第３章　さまざまな人生観・倫理観・世界観Ⅱ	現代思想の流れ ・現代思想の幕開け ・現代の実存哲学 ・人間中心主義の問い直し ・新たな「他者」関係の構築 ・あるべき社会を求めて	a:実存主義哲学が登場した背景を理解し、各思想家がその思索の中で取り戻そうとした存在の尊さについて理解することができる。 b:大衆社会と言われる現代において人間は何を大切に生きるべきか、各思想家の思索を手掛かりに自分なりに考えることができる。 c:現代社会への警鐘を鳴らした実存主義哲学や構造主義哲学について、興味や関心を深める。	定期考査 授業内課題	定期考査 授業内課題 授業内討論	授業内課題 提出課題 振り返り シート

		現代社会と生き方 ・現代社会の分析 …「自由」のゆくえ ・「人間の尊厳」と「声明への畏敬」 ・人種と民族 …「差別」の問題 ・参加と奉仕 …自由と連帯	a:先人たちが獲得した「自由」や、真の「平等」とは何かを探究した思想家などの思索に触れ、理解することができる。 b:「人間の尊厳」や「差別」など、現代社会の課題として掲げられる事象について、具体的場面を想定しその向き合い方や解決策について考察することができる。 c:現代社会、またその先の未来にとって重要な「自由」「平等」についての思索に興味・関心を深める。	定期考査 授業内課題	定期考査 授業内課題 授業内討論	授業内課題 提出課題 振り返りシート
	第4章 国際社会に生きる日本人としての自覚	日本の風土と古代日本人の考え方 ・日本の風土と社会 ・日本神話の世界観 ・神話と倫理	a:歴史とともに発展してきた日本の文化の礎となる思想や、神道の世界観について理解を深める。 b:古代日本における思想が、自然環境・植生などとどのように関連してきたかを考え、発表することができる。 c:日本古来の伝統的な価値観について、意欲をもって学ぶことができる。	定期考査 授業内課題	定期考査 授業内課題 授業内討論	授業内課題 提出課題 振り返りシート
		仏教の需要と展開 ・外来思想の土着化 ・仏教の需要 …奈良・平安時代の仏教 ・仏教の展開 …鎌倉時代の仏教	a:大陸から伝来した仏教がどのように定着し、日本土着の信仰となったかの過程や、その基本的な教義について理解を深める。 b:各思想家の仏教における思索について、その共通点と相違点を考察し、発表することができる。 c:身近な宗教としての仏教の浸透について、興味・関心を深める。	定期考査 授業内課題	定期考査 授業内課題 授業内討論	授業内課題 提出課題 振り返りシート

		儒学の受容と国学の発達 ・儒学の受容と展開 ・国学の発達 ・庶民の思想 ・幕末の思想	a:江戸時代に外国思想を受容・排斥する中で成立した儒学・国学について、その基本的な知識を理解することができる。 b:外国の思想を受容、あるいは排斥するに至った社会背景を読み解き、それぞれの思想の展開を整理し発表することができる。 c:激動の時代の中で発展した諸思索について意欲をもって学ぶことができる。	定期考査 授業内課題	定期考査 授業内課題 授業内討論	授業内課題 提出課題 振り返りシート
		西洋思想と日本人の近代化 ・啓蒙思想と民権論 ・国民道徳とキリスト教 ・近代的自我の模索 ・近代日本における哲学の誕生 ・大正デモクラシーの思想 ・昭和初期の思想と超国家主義 ・国際社会を生きる日本人	a:啓蒙思想やキリスト教など西洋の思想・哲学が日本においていかに受容され、独自の思想へと発展したのか、またそれぞれの基本的な思想内容について理解することができる。 b:明治以降の日本の近代国家をめざす歩みが、その思索・思考のあり方にどのような影響を与えたのかを整理し、発表することができる。 c:現代に繋がる日本の歩みを、政治・社会面、思想面の両面から意欲的に学ぶことができる。	定期考査 授業内課題	定期考査 授業内課題 授業内討論	授業内課題 提出課題 振り返りシート
	第2編 現代の諸課題と倫理	生命をめぐる諸課題	a:現代の生命科学や医療技術について、基本的な内容を理解することができる。 b:生命科学や医療技術を取り巻く様々なニュースやトピックを活用し、その特質や是非について考えることができる。 c:自身の健康な生活にも密接に関わる生命科学や医療技術について、意欲的に学ぶことができる。	定期考査 授業内課題	定期考査 授業内課題 授業内討論	授業内課題 提出課題 振り返りシート

		自然をめぐる諸課題	a:現代の自然環境を取り巻く状況や問題などについて理解することができる。 b:自然に関する諸課題についての様々なニュースやトピックを活用し、その是非について考えることができる。 c:自身を取り巻くかけがえのない自然の諸課題について、意欲的に学ぶことができる。	定期考査 授業内課題	定期考査 授業内課題 授業内討論	授業内課題 提出課題 振り返り シート
		科学技術をめぐる諸課題	a:科学技術の有する利便性と危険性、情報化社会における課題について理解することができる。 b:AI 技術など最新の科学技術について、その有用性と危険性について自分なりに考察し、発表することができる。 c:現代も進化・進行し続ける技術や情報化社会における課題について、興味・関心を深める。	定期考査 授業内課題	定期考査 授業内課題 授業内討論	授業内課題 提出課題 振り返り シート
		福祉をめぐる諸課題	a:センの思想を理解したうえで、真の「平等」を考える中で必要な視点や条件について理解することができる。 b:多様化する世の中において、他者との共生において何が必要なのか自分なりに考えることができる。 c:少子高齢化社会やグローバル化が進む日本において、倫理的主体として生きるための条件について興味・関心を深める。	定期考査 授業内課題	定期考査 授業内課題 授業内討論	授業内課題 提出課題 振り返り シート

		文化と宗教をめぐる諸課題	a:多文化共生社会のために必要な視点や思考のあり方について理解を深めることができる。 b:グローバリゼーションがもたらす文化上の問題点について考察し、発表することができる。 c:グローバル化社会を生きる人間として、他者・多文化との共生に必要な資質・条件への興味・関心を深める。	定期考査 授業内課題	定期考査 授業内課題 授業内討論	授業内課題 提出課題 振り返りシート
		平和をめぐる諸課題	a:二度の大戦への反省から、国際社会がどのように平和を希求してきたかの過程について理解を深める。 b:現在も継続している戦争や紛争について、その背景と問題点について自分なりに考え、発表することができる。 c:平和を希求する人間の一人としての自覚をもち、平和実現のための取り組みについて興味・関心を深める。	定期考査 授業内課題	定期考査 授業内課題 授業内討論	授業内課題 提出課題 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度